

研究課題名	超音波診断装置を活用した新規膝関節形態測定法 Patellar-Tendon-Trochlear Groove Distance(USPT-TG)の確立と臨床応用
研究期間	実施許可日 ~ 2027年3月31日
研究の対象	2023年2月1日~2026年3月31日の間に、当院で膝関節手術を受ける予定で、術前にルーチンでCT撮影ならびに超音波検査を受けた患者さん。
研究の目的・方法	研究目的：膝関節において超音波診断装置を活用して新しい評価方法を確立して実際の臨床に使用していきます。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータと画像データを使用して、膝関節について評価します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、身長、体重、病歴、アンケート（臨床スコア）、画像検査結果
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報を用いる前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科整形外科学 教授 安達 伸生
その他	利益相反なし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 整形外科

担当者：橋口直史・中前敦雄

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5232